

『誰でもできるタグラグビー トライセットキャンペーン』

実施レポート

学校名	古賀市立舞の里小学校	実施日	
担当教員名	松本 華苗	実施学年・人数	3年・51名
学校・学級紹介	<p>福岡市から20kmほど離れたところにあります。                  全校児童331名                  住宅街の一面に建てられた、オープン教室で教室と廊下の壁がない学校です。                  昨年度より校庭が芝生化され、休み時間にはたくさんの児童が外遊びをしています。</p>		
実施内容	<p>タグラグビーやラグビーボールを使ったゲーム                  (タグ取り鬼ごっこ パス回し ボールを使ったリレー)                  1対1のミニゲーム 4対4の攻守切り替え型ゲーム</p>		
指導のポイント	<p>タグを使った鬼ごっこやパス回しゲームなど楽しんですることに重点を置く                  ボールをもったら前に走ることを意識づけたミニゲーム                  ボールをもたない子の動き方                  「ノーサイド」の精神と仲間を思いやる精神の解説</p>		
感想・印象 今後の展望	<p>子ども達はよろこんで取り組み、とても楽しい学習となりました。特に女子にも好評だったことが驚きでした。授業を重ねていくにつれて、チームで励まし合う姿、喜び合う姿がとても美しく、クラスの一体感を生んでくれました。いろんな児童が活躍する場面があるので、全ての児童が意欲的に取り組む姿が見られ、とてもいい教材だと思います。</p> <p>教育課程の一部に取り入れ、学年を超えた単元計画の立案を目指す。低・中で動き方を身に付けさせ、高学年では戦術指導を充実させていきたいと思っています。</p>		